



5月29日／自民党青年局中央常任委員会

昨年十二月に行われた衆議院選挙にお陰様で勝利させていただき、再び政権を担当させて頂くことになり半年が過ぎました。

悪夢の約三年四ヶ月の間よりは外交は落ち着きを取り戻しつつあり、景気回復の兆しが徐々に現れ、国民の期待の大きさを感じます。

しかし、依然として、尖閣諸島や竹島問題に見られる領土領海を取りまく環境、拉致問題にみられる国家主権の問題、さらにはTPPに代表される自由貿易

実感ある景気回復へ 実感ある子育て環境整備へ 実感ある子育て環境整備へ



4月10日／たばこ豊作まつり

をはじめ国際社会でいかに生きていくのかという様々な問題を見る時、我が国が厳しい状況にあることは事実です。また、景気回復についても一部では明るい兆しがあるものの、我々、地方では「アベノミクスと言われても」という感じで、まだまだ実感できていません。今回の参議院選挙では、実感ある景気回復へ。いかに早く景気回復を地方の隅々まで波及させるか。実感ある子育て環境整備へ。真の豊かさを実感できる政策転換への道筋を示すことができます。



6月2日／自民党青年局 全国一斉街頭行動

るかが重要なテーマになると思います。まさに一言で言うところ「実感ある、その手に。」です。

そのためには政治の安定、強い政府、党利党略に明け暮れない安定した与党、地方の声をしっかりと聞くことのできる与党の存在が必要です。

私は一地方議員ではありますが、「しっかりととした国家観と地域に根ざした生活感」を忘れずに、日本国のため、生まれ育った故郷のため、この夏の参議院選挙に全力投球で望みます。

ご指導ご支援よろしくお願い致します。

活動

Photo

ライブラリ

4月13日／海棠まつり

4月6日／JAくま女性部下球磨合同報告集会

5月13日／人吉市老人会連合会総会

6月5日／人吉市PTA連絡協議会 研修会
くまもと家庭教育支援条例についての講話

5月15日／大野・矢岳地区畜産農家視察
大野町養豚農家との意見交換

6月4日／人吉総合病院 新病棟見学

6月9日／千葉県浦安市 液化化現象視察
2m浮き上がったマンホール

ありむら治子参議の講演後、県連学生部の皆さんとの懇談

▼編集後記

東京スカイツリーが開業1周年を迎えました。東日本大震災の時にはまだ建設中でしたが、震度5弱の地震でも平気だったといえます。その要因は「心柱制振(しんばしらせいしん)」と呼ばれる制振技術にありました。「心柱制振」のモデルとなったのは、法隆寺などの五重塔です。1300年ほど前に建てられた高さ31.5メートルのこの木造建築物は、どんな大地震でもビクともしずに立ち続けてきました。その秘密は、建物の中心部にある柱(心柱)が大きな役割を果たしていると考えられています。時代が激変するときに、変化に対応するのは大事だが、自分の心を整えて「変化に対応できる自分のスタンスを決める」ことが大事です。整うというのは「ブレない」ということです。自民党政権へ交代し、新たな成長戦略の実現に向けて動き出しました。決してブレることなく「今日のためにできること」を皆さんと一緒に考えながら前へ進みたいと思います。<K.T>

この会報のお問合せは

溝口幸治事務所

人吉市駒井田町1952-34

tel 0966-22-5800

fax 0966-22-5802

http://www.k-mizoguchi.com

E-mail:office@k-mizoguchi.com

発行 溝口幸治事務所

記載責任者 富山孝治

みぞぐち幸治後援会 所在地

ACCESS MAP

日本を、取り戻す。

今、**日本**のためにできること

日本経済再生を熊本から一。

- 「くまもと経済再生本部(チームくまもと)」の成果
九州1位、全国6位の補正予算額 841億円の予算等を有効に活用して
デフレ脱却と経済成長の実現
- くまもとの成長戦略
熊本の強み・ニーズを活かした成長政策、観光産業やサービス業の振興、
農業再生を重視した攻めの産業政策を実施
- 「チームくまもと」活力創造本部を設置しました

農林水産業再生を熊本から一。

- 守ろう田園風景! 稼げる農業県を目指して!
- 「全国豊かな海づくり大会」を契機とした活力ある水産業づくり

命を守る国土強靱化の推進と 熊本広域大水害からの復興

- 防災力の向上・災害に強いまちづくり
- 道路の安全・安心の確保
- 地域の元気を創る道路ネットワークの整備

子どもたちは熊本の宝! 教育、子育て支援の充実

- 熊本の未来を築くための子育てを応援!
- 子どもたちの健やかな成長に喜びを実感できる熊本の実現
- 発達障がい等については、ライフステージに応じた総合的な支援

誰もが安心していきいきと 暮らせる社会を!

- いきいきと暮らすことができる「故郷くまもと」
- 熊本の安心を守る!
熊本県の警察官一人当りの負担人口は608人(九州第1位・全国第7位)
安全安心のため、警察官の増員に取り組みます

熊本から日本へ、そして世界へ。

- 世界を舞台に活躍できる人材の育成
道徳教育用郷土資料「熊本の心」に代表される熊本モデルの道徳教育を全国に推進。
日本の領土・領海を正確に示した日本地図を保育所、幼稚園、小中高のすべての教室に掲示
- 成長する「くまもと」
世界農業遺産「阿蘇の草原の維持と持続的農業」の官民一体のなった取り組みの応援。
「天草の崎津集落」「万田抗・三角西港」等の世界文化遺産登録に向けた取り組みを応援。

※チームくまもと政策集より抜粋

熊本のチカラを 日本のチカラに



facebook



オフィシャルサイト

詳細は「チカラを」ご覧ください。

『くまもと県南フードバレー推進協議会』の 会員を募集します!

県南地域の「食」関連産業に携わる方々を応援します!

県と県南15市町村では、県南地域(八代地域、水俣・芦北地域、人吉・球磨地域)の活性化を目指す『くまもと県南フードバレー構想』の取組みとして、平成25年7月の『くまもと県南フードバレー推進協議会』設立に向けた準備を進めています。
協議会では、「食」関連産業の振興に向け、会員事業者の皆様と一体となって、様々な取組みを展開していく予定ですので、奮ってご入会ください!

【「食」関連産業とは?】

農林水産物や加工食品・飲料などの「食べもの」を中心に、い草、花き、木材などの一次産品をはじめ、食品加工機械や農業用資材、環境関連、流通・小売、さらには植物工場など、「食」や「農林水産業」に関わる産業を幅広く捉えています。

【会員の対象となる方】

正会員:県南地域(八代、水俣・芦北、人吉・球磨)の農林水産業者(個人農家、農業法人など)、
商工業者、関係団体、試験研究機関、教育機関 等

準会員:県南地域外の農林水産業者、商工業者及び試験研究機関等で、正会員と取引・事業
を行っているか、取引・連携した事業を検討している方

【会費等】 入会費・年会費等は不要です。(一部事業については、参加負担金をいただく場合があります)

【協議会で実施を予定している事業】

ネットワーク形成を支援!

「顔の見える交流の場」を提供し、
ビジネスに繋がります。

- ・異業種との交流会
- ・各テーマを設けての研究会
- ・展示会への出展 等

情報を共有・発信!

会員間での情報の共有や、県
内外への情報発信による販路
開拓・拡大を図ります。

- ・会員専用サイトの運営
- ・メールマガジンの発行 等

人材育成を支援!

個別分野はもちろん、異分野のス
キル習得など、会員のチャレンジ
を支援します。

- ・各種セミナーの開催
- ・専門家からのアドバイス 等

※事業内容は予定であり、今後、会員事業者からのご提案・ニーズに応じた事業を展開する予定です。

◆入会についてのお問い合わせ

「入会申込書」に必要事項を記入の上、電子メール、FAX又は郵送により、
事務局(熊本県企画振興部企画課フードバレー推進室)へお申し込みください。

※「入会申込書」は、
熊本県ホームページ(トップページ→組織で探す→企画課)からダウンロードできます。

くまもと県南フードバレー推進協議会 設立発起人会事務局 (熊本県 企画振興部 企画課 フードバレー推進室)

〒862-8570 熊本市中央区水前寺 6 丁目 18 番 1 号
TEL(直通):096-333-2020 FAX:096-382-4066
E-mail:food25@pref.kumamoto.lg.jp

